

英語コミュニケーションⅠ 授業指導計画

授業者

- 1 日 時 令和5年2月10日（金）5限
- 2 実施場所 14HR教室（南館1階）
- 3 H R 14HR
- 4 生徒観 異文化や英語によるやりとりに興味があり、真面目に英語学習に取り組む生徒が比較的多いクラスである。その一方、英文を読んだ的確に要点をまとめることを苦手としており、授業等を通して総合的に英語の理解力・発信力を育成する必要がある。
- 5 単 元 Space Elevator
- 6 本時の目標 ①英文を読み、宇宙エレベーターの仕組みや建造方法を理解する。  
②宇宙エレベーターで宇宙に行くことができるとしたら、してみたいことについて英語で伝え合い、未来につながる新しい価値観を創造する力の育成を図る。
- 7 本時の展開

	指 導 事 項	留 意 点
導 入 (5分)	新出単語やイディオムの復習をする。	・電子黒板に単語を提示し、復習しやすくする。 ・発音の確認をする。
展開1 (20分)	・本文の内容に関する英語の質問に取り組みせ、概要を掴ませる。 ・宇宙エレベーターの仕組みや建造方法を理解しているか確認する。 ・本文を音読させる。	宇宙エレベーターの図を電子黒板に提示したり、用語の説明を行ったりすることで、生徒の内容理解が進むよう配慮する。
展開2 (20分)	・宇宙エレベーターで宇宙に行くことができるとしたら、何をしてみたいかペアで尋ね合う。 ・ペアワークで話した内容を元に、30～40語程度のパラグラフを書く。 ・自分が書いたパラグラフを3～4人のグループ内で読み合い、考えを共有する。	・ペアでスムーズに質問できるよう、質問例を示す。 ・ペアワークやグループワークでは適切なスピードや声の大きさを話そう指導する。
まとめ (5分)	本時の振り返りをする。	本文の内容が理解できているか確かめる。